

日本工営株式会社
2019年2月15日

日本工営 兵庫県三木市にて自動運転送迎サービス実証を実施 ～団地内の新たな移動手段の導入に向けたプロジェクト～

日本工営株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：有元龍一）は、大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：芳井敬一）と共同で、2019年2月16日（土）から22日（金）までの期間、兵庫県三木市緑が丘町において自動運転車両による送迎サービスの実証実験を実施します。

本実証実験は、国の「戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）自動運転（システムとサービスの拡張）」のプロジェクトの1つとして国土交通省・内閣府が行う取組に基づき、国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）より委託され実施するものです。本プロジェクトを通じて、戸建住宅団地での新たな移動手段として自動運転を活用した公共交通サービスの実現に向け検証と課題整理を行い、サービスの実装を2019年度以降の早期に実現する計画としています。自動運転を実用化し普及拡大していくことにより、住民が外出の機会を減らすことなく自由に安心して移動ができる社会と、地域に住み続けられるまちづくりを目指します。

<実証実験概要>

本実証実験は、兵庫県三木市緑が丘町の一部エリアにおいて、利用者が電話やWEBサイトを使って自動運転車を予約し、出発地から目的地まで送迎するサービスを検証するものです。車両には、市街地公道での自動運転のために開発されたソフトウェア Autoware を搭載し、事前に計測した高精度3次元地図 ADASmap と組み合わせた自動走行システムで運行します。モニターは、事前に応募のあった走行区間周辺の兵庫県三木市緑が丘町東1丁目～4丁目の住民30名を対象としています。

実施期間： 2019年2月16日（土）～2月22日（金）

運行時間帯： 9:00～17:00

運用方法： Web予約アプリ、電話での完全予約制によるデマンド運行

走行方法：

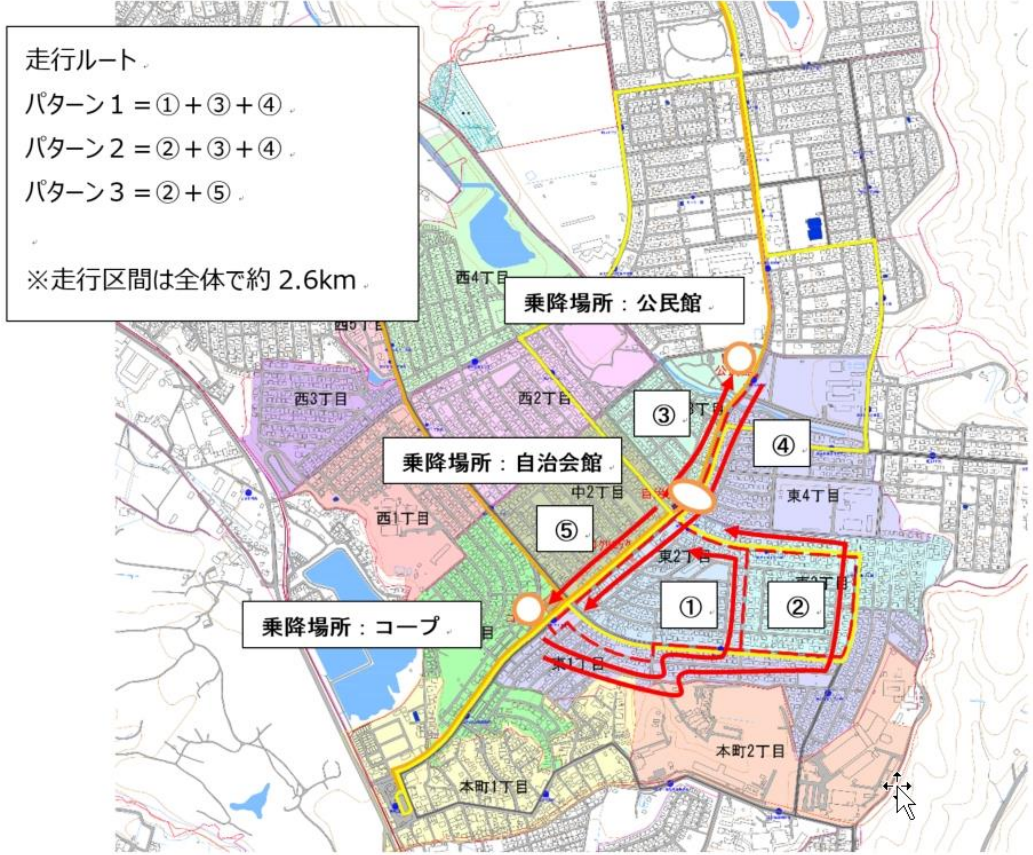
- ・車両は1台、モニター定員2名とします。ほかに、ドライバーと技術担当者が同乗します。
- ・ドライバーが乗車した状態で、自動走行レベル2で運行します。
- ・自動走行車両の前方に、自動走行車両の走行を知らせるための先導車両を走行させます。
- ・ルート上は、右左折含めて自動走行とし、緊急時にドライバーが介入します。
- ・ルート周辺モニターの自宅から各乗降場所までは、ドライバーの運転で送迎します。

—お問合せ先—

日本工営株式会社 経営企画部 コーポレートコミュニケーション室

TEL : 03-5276-2454 Email : c-com@n-koei.co.jp ホームページ : <http://www.n-koei.co.jp/>

走行区間： 緑が丘町東1丁目～4丁目を通る以下3パターンのルート（約2.6km）を走行します



運行車両： トヨタエスティマをベースとした自動運転車両



事業者： 日本工営(株)、大和ハウス工業(株)
 協力業者： 豊田通商(株)、(一社)三木市生涯活躍のまち推進機構、アイサンテクノロジー(株)、コガソフトウェア(株)、神姫バス(株)、生活協同組合コープこうべ、関西学院大学、玉野総合コンサルタント(株)